

新庄地域 みんなの集い(第2回)を開催します

8/23、8/25に新庄地域2会場で開催しました「みんなの集い(第1回)」の結果を共有するとともに、様々な団体が抱えている課題について話し合う予定です。多くの方の御参加をお待ちしています。

■日時 10月11日(水)
午後7時30分～午後9時

■会場 新庄公民館 大集会室
■対象 新庄公民館区に在住されている方
■申込方法 田辺市役所 自治振興課(0739-26-9911)へお電話にてお申し込みください。
*準備の都合上、事前に上記申込先までお申し込みをお願いします。



「新庄地域 みんなの集い(第1回)」8/23、8/25開催

令和5年8月23日、25日に「新庄地域 みんなの集い(第1回)」を開催しました。御参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。今回は、『新庄の強み(自慢できること)』、『10年後どんなまちになっていたらいいか?』、『そのために必要なことは何か?』の3つのテーマについてグループで意見交換をしました。それぞれ、「自然が豊富」、「医療機関が充実」、「交通の利便性」、「子ども・若者が多い町」、「災害に強い町」、「活気がある町」、「若い人が住みたいと思う町内会づくり」、「防災意識を高める」等の意見がありました。

今後は、「将来も住み続けたいまち」の実現に向けて、具体的な活動を行うための段階的な話し合い等を予定しています。



資源回収について

10月の古紙拠点回収日は、
11日(水)、25日(水)です。
○「紙紐」でくくってください。
○「回収日の朝」に出してください。
「ビン・缶類」につきましては、毎日持ち込み可能ですが、深夜・早朝の持ち込みは近隣の方への御迷惑となりますので、禁止しています。
皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

移動図書館「べんけい号」運行日程		
場所	日	時
新庄公民館前	10月3日(火)	16:00～16:30
	11月1日(水)	16:00～16:30

※貸出カードを御持参ください。

田辺市教育委員会 生涯学習課 公民館係
http://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/

新庄公民館サークル
俳句同好会 習作(長月)

咲き初めし秋七草や鈴の内
梅を干す小梅大梅一とむしろ
指揮棒を振ってやりたし虫野原
海の家用ざし潮騒よく聞こゆ
訪ね行く古塔の庭は草の花
小握りの酢飯の軽さ裂膾
心做しよろめき飛ぶや秋の蝶
眠る村地の庭めきて星月夜
小鳥来る封書開けば一佳信

愛洲みよし
中谷悦子
浜名美乃恵
浜あや子
森敏純
山中晴美
山本さざ子
山本容子
松本武千代

令和5年 10月 新庄公民館 だより

神楽月/OCT

発行：田辺市新庄公民館
館長：小山裕史 主事：田上拓未
〒646-0011 田辺市新庄町2031番地の3
TEL:0739-22-1606 FAX:0739-23-1648
公民館区内統計情報(令和5年8月末)
【人口：5,670 世帯数：2,924】

第39回新庄公民館「秋の文化祭 展示の部」

新庄公民館の秋の恒例行事である「秋の文化祭 展示の部」の開催が近づいてきました。公民館サークルの皆様の日頃の成果を発表していただきたいと思います。また、今年は4年ぶりにお茶席といけばな体験も開かれます。大勢の皆様の御来場をお待ちしております。

■日時 10月28日(土) 午前9時～午後6時
10月29日(日) 午前9時～午後3時
■場所 新庄公民館
■内容 絵画、俳句、フラワーアレンジメント
書道、いけばな子ども教室(作品展示)等



お茶席(無料)

とき 10月29日(日)
午前10時～午後2時
ところ 1階 研修室
※先着順。無くなり次第終了

いけばな体験(無料)

とき 10月29日(日)
午前10時～午後2時
ところ 1階 大集会室
※先着順。無くなり次第終了

地域の皆様へ 展示作品の募集について

地域の皆様を対象に展示作品の募集をします。是非、御協力をお願いします。
大きさ：50cm×50cm程度まで(要相談) 募集数：10作品程度(1人1作品まで)
申込締切日：10月20日(金)(予定スペース埋まり次第、受付終了)
その他：机に置けるもの、壁にかけられるものに限る
御要望や御質問がありましたら、新庄公民館(22-1606)までお気軽にお問い合わせください。

マイナンバーカードの受取手続きが新庄公民館でできます!

既にマイナンバーカードを申請されており、まだ受取に來られていない方を対象に、お近くの公民館で受取手続きをするための出張臨時窓口を開設いたします。新庄公民館では下記の日程で実施いたしますので、交付手続きを希望される方は、事前に希望日を田辺市役所市民課まで御連絡ください。
※マイナンバーカードは当日交付することができません。後日、暗証番号を設定したマイナンバーカードを郵送させていただきます。

■対象者 住所が新庄町、神島台、たきない町で、既にマイナンバーカードを申請されており、まだ受取に來られていない方
■会場 新庄公民館 研修室
■開設日 10月16日(月)、10月25日(水)、10月30日(月)
■開設時間 午後1時～午後4時まで
[事前に希望日を御連絡ください(0739-34-2131)]
■持参物 ・通知書
・本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)
・通知カード(お持ちの方のみ)
■お問合せ 田辺市役所 市民課 窓口係(0739-34-2131)



新庄中学校から

○北方領土現地研修会(北海道根室市)

- 教育指導者研修 7/31～8/2
岡本裕司 教諭 参加
- 中学生研修 8/5～8/7
3年 大江 陸、重石祥子、濱田夕凜、
松本愛来 参加
後藤和樹 教諭 引率



今年の夏休みに、上記の研修会に参加しました。遠く北の地で、視察、学習、元島民の方、中学生との交流等を通して、教師、生徒、それぞれの立場で、「北方領土」について考える貴重な機会になりました。

●今後の活動予定

- ・北方領土に関する全国スピーチコンテスト 出品
- ・12月中旬3年社会科北方領土をテーマに研究授業
- ・令和6年2月6日(火)紀南文化会館
北方領土返還和歌山県民大会で報告

○生徒のレポート紹介(一部抜粋)

●三日間の研修の中で、一番印象に残ったことは、北方領土返還要求根室市民大会に参加したこと。大会で様々な代表の方々がスピーチをしていました。

その中の一人に、外務副大臣の鈴木貴子さんがいました。鈴木さんは、政府に返還交渉をもっと積極的に進めるよう、強く声を上げていました。そして、「これからの未来を変えるのはあなた達です。」と真っすぐな目で、私達の方を見て、話していました。まるで、私だけを見て、訴えかけられているかのように感じ、その言葉が心に刺さりました。この問題についてきちんと理解し、元島民の思いを周りの人達などに伝えていかなければならないと強く思いました。

●研修二日目の午後に、根室市の中学生と富山県の中学生と交流する研修がありました。「どうすれば北方領土の事をもっと多くの人に知ってもらい、興味をもってもらえるか」をテーマに話し合い、考えを深めました。話し合いを通して、私はまず自分の周りにいる人たちに北方領土の事を伝えていくことが大切だと思いました。戦争が終わって78年という月日が経っているのに、見える位置にある歯舞群島ですら戻ってきません。それに加え、元島民の方の平均年齢が87歳と高齢になってきています。元島民の方が生きてい

る間に北方領土を返してもらうにはあまり時間がないので、この問題の重大さをもっと上げていくべきだと私は思いました。

そのためにも、北方領土問題について少し考えてみたり、身近な人と話してみるなど、自分たちができることを一つ一つ積み重ねていくことが大事になってきます。元島民の方が生きてる間に、完全に北方領土を返してもらうことは難しくても、せめて、簡単に行き来できるようにし、これまでの元島民の方の思いを少しでも晴らしてもらうことが元島民の方の満足度に繋がると思います。

●現在では、ロシアのウクライナ侵攻により北方領土の返還交渉は中断されている状態にあります。高齢化の進む元島民の方々のためにも早期解決を願っています。

そのために僕は、この北方領土問題を他人事のように捉えるのではなく、自分事として捉えることが大切だと思います。多くの可能性をもち、日本の将来を担う僕たちのような若い世代の人たちにも、この問題に関心を持ったりしてほしいと思います。そういう人が増え、できることを一つずつ積み重ねることが、外交交渉の後押しにつながると思います。私たちの世代で北方領土問題を解決するために、一つでも多く行動し、元島民の方々と共に、この地を踏むことができる日が来ることを心から願っています。

●私がこの研修に参加し、北方領土問題について思ったことは、せめてロシアの人たちと日本の人たちが共存できる島になればいいなと思いました。理由は、日本がもし北方領土を返還してもらうとなると、現在暮らしているロシアの人たちを追い出すことになってしまいます。それは、かつてロシアにされたことと同じようなことになってしまい現在暮らしているロシアの人たちも元島民のように悔しい思いをすることになると思うからです。両国とも、どこかで折り合いをつけ、両国民が共に暮らせる島になってほしいと思います。今いる元島民の方々が産まれた島に戻ることができるように私たちも共に願っています。

○10月の主な行事予定

- 2日(月) 通学指導
- 6日(金) 3年生英検1次
- 7日(土) 新人大会(バレー)
- 8日(日) 新人大会(野球,バレー,テニス)
- 9日(月) 新人大会(野球,テニス)
- 11日(水) 1年生校外学習
- 11日(水)～13日(金)
2年生職場体験 3年生修学旅行(東京)
- 14日(土) 新人総体(卓球)
- 23日(月) 中間テスト
- 24日(火) 中間テスト
- 27日(金) 生徒総会
- 30日(月) 生徒会選挙立会演説会

小学校の様子は、各校区で配布される

『藻の花』 新庄小学校発行
『新二小だより』 新庄第二小学校発行

を御覧ください。

未来へつながる道 田辺市

わんぱく保育所便り

日中はまだ暑い日が続いていますが、保育所のまわりに咲く彼岸花や飛び交う赤とんぼの姿に少しずつ秋の訪れを感じるこの頃です。

子どもたちは、10月8日の運動会に向けて、それぞれのクラスで練習をがんばっています。ねむのき組(0～1歳児)はハイハイ板登り、もみじ組(1～2歳児)は机を組み合わせて作った階段を登りハイハイ板を滑り降りるのが楽しそうです。どんぐり組(2～3歳児)は、三輪車にまたがり、しっかりペダルを踏み込んで前に進めるように頑張っています。くるみ組(3～4歳児)は、竹ぼっくりに乗ってリズムよく歩けるように練習しています。けやき組(4～5歳児)は足にまめができても挫けず、一生懸命バランスをとりながらやっこを頑張っています。ぼぶら組(5～6歳)の子どもたちにとっては、わんぱく最後の運動会です。一輪車、竹馬、鉄棒等たくさんのごことに意欲的に挑戦し、一つ一つ出来た喜びを自分の力に換え、友達と一緒に喜び合いながら頑張っています。

子どもたちがこれまで身に付けてきた力を、運動会でしっかり発揮できるよう応援していきたいと思っています。



わんぱく学童保育所通信

9月は、体調を崩して欠席する子がいたり、インフルエンザによる学級閉鎖があったりして心配しましたが、無事回復して元気な顔がそろそろようになり、学童にもにぎやかな日が戻ってきました。

2学期になって、学習内容が少しずつ難しくなっていますが、みんながんばって宿題に取り組んでいます。この季節は虫捕りが楽しく、子どもたちは宿題を終えると急いで外に出て、バッタやカマキリなどを捕まえて観察したり、友達と見せ合ったりしています。

【再掲】ファミリーバドミントン大会

新庄公民館では以下の日程でファミリーバドミントン大会を開催します。ファミリーバドミントンは初心者であっても、大人から子どもまで一緒になって楽しめるスポーツです。皆様の御参加をお待ちしています。

- 開催日時 令和5年10月13日(金)
 - ・受付 午後7時00分
 - ・試合 午後7時30分～午後9時頃(予定)
- 会場 新庄中学校体育館
- 参加資格
 - ・新庄公民館区に在住されている方
 - ・公民館長が特に認めた方
 - ※中学生以下の参加は保護者同伴とする。
- その他
 - ・1チームの選手は3名(男女の区別無し)。補欠も可。
 - ・参加チーム数により大会形式を決定します。
- お申込み
 - 10月10日(火)締切。地区の体育委員、または新庄公民館(22-1606)までお申し込みください。

練習会を開催します

日時：10月4日(水)・10月10日(火)
午後7時30分～午後9時頃
会場：新庄中学校体育館

ファミリーバドミントンとは…

ファミリーバドミントンは、京都府長岡京市が手軽にバドミントンを広く楽しめる独自のニュースポーツとして考案したものです。

【特徴】

1. 誰でも手軽に、安い費用でできる。
2. バドミントンコートを使用するため、ほとんどの体育館でプレーできる。
3. バドミントンと比べて、初めての人でも容易にプレーできる。
4. ラケットのシャフトが短いため、手のひらで打つようにシャトルが打てる。
5. スポンジボールに羽根がついているため、スピードが抑えられ、スマッシュが禁止されているので、初めての人でもラリーが続く。

新庄公民館でも毎年大会を開催していますが、ほとんどの参加者が初心者であり、初めて参加される方でも十分に入賞が狙えます!

必要な道具は全て貸出可能ですので、是非とも御参加ください。